

# 美麻地区公式 キャラクターの看板



昨年度の9年生考案の美麻の公式キャラクター

僕たちは、美麻地区公式キャラクターの看板を作った。(右上から時計回りに、しかなん、あさみちゃん、みあさる、麻野だい丸)の看板だ。しかなんの看板はコースの入り口、あさみちゃんの看板は、コースの途中にある小川に作った小さい池、みあさるの看板はアスレチック、麻野だい丸の看板は椎茸広場の入り口に設置する予定です。昨年制作途中だった看板を完成させようと思ひ、多少付け足したりして、完成させました。

# 美麻小中にリニューアル！ 手作り遊具一部完成！

## ゆるぎやらの森

### 制作！

ゆるぎやらの森とは、しいたけ広場の西側にある広場の事。ここでは、今まであまり人が来なかったのと、木が多くありたくさん遊ぶことができそうだったので遊具を作り、人が多く来るような場所にするため遊具作りを始めた。活動内容は、看板作り、タイヤびよんびよん作り、ターザンロープ作り、道・広場の整備だ。



制作メンバー 手塚幹太 神山隼人 稲木悠翔

#### 看板作り

森のコースがわかりやすいように看板を作った。美麻のゆるぎやらの麻の大丸、しかなん、みあさる、あさみちゃんの看板を作った。

#### タイヤびよんびよん

タイヤびよんびよんは、タイヤを半分土の中に埋め、その上を跳ぶ遊具だ。小さいタイヤと大きいタイヤの5つを埋めた。大きなタイヤは、

小さいタイヤより深く掘らないといけないため大変だった。菊本嘉一さんと丸山哲由先生に手伝っていただいた。

#### ターザンロープ

ターザンロープとは、タイヤに乗って木と木の間に張ったロープをすべる遊具だ。まず木と木の間にロープを張った。ロープはきつく縛っていき、ほどけてしまひ、何回もやり直した。ほどけると危ないため、きつく結んだ。ロープがたるまないか、実際にぶら下がり確かめた。



ロープがほどけないようにしっかりと結ぶ。

#### ターザンロープ、設置したけれど・・・

7月、僕達はターザンロープを作り始めた。まず、必要なロープの長さを知るために、メジャーを使って木と木の間の距離を測った。すると、元からあったロープの長さが足りる

ことがわかった。なので、元からあったロープを使うことに決めた。制作開始。木の間にロープを張る。ロープがたるまないように一方を木に結んでから、反対側を全員で引っ張り、5mくらい離れた木に結びつけた。この時に、ほどけない結び方を丸山哲由先生に教えてもらった。次に、ロープにU字型の金具を付け、金具とタイヤをロープで結び付けた。この時にも、ひもがはずれない結び方を教えてもらった。しかし、安全上の理由で設置を諦めた。

#### 今後は・・・

今後行うことは、看板の設置、遊具を安全に遊べる工夫、遊具の増加、コース上の木や石の除去、ゆるぎやらの森を多くの人へ宣伝すること。

今回、活動計画通りにいかなかった部分もあったと思うが、美麻小中のみんな、特に低学年の人達がこれからの遊具で遊んでくれると思うので良かったと思う。今回手伝ってくれた菊本嘉一さん、丸山哲由先生ありがとうございました。

## タイヤの力でみんながはねる！！



タイヤが倒れないように、土を固める。

タイヤびよんびよんはタイヤを半分土の中に埋め、その上を跳んだりして遊べる遊具だ。今回、小さいタイヤは3つ、大きいタイヤは2つ埋めた。タイヤを埋める場所は土がやわらかい場所を選んだ。まず、タイヤを埋めるためにそれぞれタイヤの直径に合うように穴を掘った。小さいタイヤの穴は、一個10分ほど掘れた。次にタイヤを埋めていった。しっかりと土に固定しないとタイヤが倒れてしまふので、土をかぶせた後、何回も踏み固めていった。結局、穴を掘るときよりも時間がかかってしまひ、15分ほどで一個のタイヤを埋めることができた。小さいタイヤは全部で2時間ほどで設置することができた。

次に大きなタイヤを設置した。大きなタイヤは南庭に埋めてあったタイヤを利用した。そのため、一度掘り起こさなければならず、2個掘り起こしたところ1時間ほどかかってしまった。次に、穴を掘っていった。これもとても大変で、2個分掘るのに2時間ほどかかった。埋めるときは1時間ほどでできたが、タイヤが倒れないようにするために、土を何度も踏み固めるのが大変だった。タイヤびよんびよんはやってみて楽しいので、ぜひ、遊びに来て欲しい。